

入学生の声

声楽専攻 矢崎 翔也 (岐阜市立加納中学校出身)

私が、音楽科に入学しようと思った理由は、中学校での芸術鑑賞会でオペラ歌手の方の歌唱を聴いたことがきっかけでした。笑顔で響かせる歌声を聴き、音楽は周りを明るくするのだと感じ、私も多くの人を明るくできる存在でありたいと思い、音楽科を志望しました。

受験期は、勉強と音楽の両立がとても大変でした。時にはあきらめかけた時もありました。しかし、私は常にこの言葉を自分に言い聞かせていました。「完璧じゃなくても良い、昨日より1ミリ前に進めば良い」という言葉です。受験は、ひとつひとつの積み重ねが結果を出します。自分を信じて最後まで諦めずに頑張ってください。高校から音楽科に入学するということは、将来を見据えた強い覚悟が必要です。しかし、一度覚悟を決めて飛び込めば、音楽家とともに志す仲間とともに音楽を追求できる環境がそこにはあります。

ピアノ専攻 吉田 佳穂 (岐阜市立東長良中学校出身)

私は、大好きな音楽をもっと探求したいと思い、音楽科へ進学することを決めました。

入学後にわくわくしながら教室に入ると、個性的な仲間がたくさんいました。私と同じピアノ専攻の仲間とは、お互い刺激し合いながら主専攻のピアノの練習に取り組んでいます。また、演奏研究の授業では他の専攻の伴奏を担当したり、副専攻のヴァイオリンでは少しの成長に歓喜したりと、3月までは想像もしなかったようなとても充実した高校生活を送っています。

勉強との両立はとても大変ですが、加納高校音楽科にしかない学びの幸せがあります。これからも仲間と切磋琢磨しながら、私自身の音楽を探究し続けていきたいです。

管楽器(チューバ)専攻 山口 茉奈 (各務原市立那加中学校出身)

私は小学生の頃から音楽の授業が大好きでした。高校ではもっと音楽のことを学びたいと思い加納高校音楽科への進学を決めました。音楽科では、小学校・中学校の時よりも音楽について専門的に学ぶことができます。私が音楽科の授業で楽しいと感じるのは、主専攻の実技レッスンです。音の正しい発音方法や正しい音程を演奏するコツなど、自分の基礎力の向上が実感できるからです。また演奏研究の授業では、仲間と一緒に演奏することで、お互い刺激し合いながらよりよいアンサンブルを目指すことができます。

これからも演奏技術を身に付け、新しい知識を学び、よりよい音楽を作っていけるように努力していきます。

大学合格者状況

国公立大学		H15-R3	R4	R5	R6	R7	R8	私立大学		H15-R3	R4	R5	R6	R7	R8
実技系	東京藝術	12	1	3	4	1		国立音楽	24			2		1	
	愛知県立芸術	77	6	6	7	4	3	東京音楽	29	1	1				
	京都市立芸術				1			桐朋学園	11	1			1		
	沖縄県立芸術	6			1			武蔵野音楽	26				1		
教育系	東京学芸	1						洗足学園音楽	7		1		1		
	お茶の水女子	1						フェリス女学院	13						
	愛知教育	8						昭和音楽	10						
	静岡	1						金城学院	65	1	4	5	1	3	
	岐阜	18	1	1	1	1		名古屋音楽	184	14	8	11	8	5	
	三重	1						名古屋芸術	21	2	5	1	1		
	福井	1						岐阜聖徳学園	40	3	4	3	1		
	埼玉	1						同志社女子	12				1		
	奈良教育	3						大阪音楽	5			1		1	
	滋賀	3						その他	139		8	10	2	2	
合計	133	8	10	14	6	3	合計	586	22	31	33	17	12		

きらめくあなたへ 音楽ってステキ

令和8年度岐阜県立加納高等学校音楽科案内



加納高校音楽科では、将来、日本を代表するような演奏家やすぐれた音楽指導者を育成するため、国公立の芸術大学や教育学部への進学を目標に掲げています。

そのために、2年生から実技系と教育系に分かれて、目標にあったカリキュラムで学習しています。実技系の生徒は、音楽の専門科目を一日に最低2時間は学習し実技力をつけています。教育系の生徒は、共通テスト対策に力をいれ、数学は少人数授業、英語・国語では習熟度別授業という行き届いた環境で学んでいます。

その結果、多くの生徒が芸術系・教育系の国公立大学や有名私立大学に進学します。卒業後は、演奏家として国内外で活躍しておられる方や、県内の音楽の教員や指導者として教鞭をとられている方など、多数の方が音楽文化の発展に貢献されています。今後も、個性を尊重した教育を続け、多くの音楽専門職の担い手を育てていきたいと考えております。

なお、本校のホームページにも、各種演奏会、体験入学などの情報を随時掲載していますので、ご覧ください。

音楽科の施設・設備



第1演奏室 (チェンバロ公開セミナー)

第1演奏室(収容人数150名)
 第2演奏室(収容人数 50名)
 音楽教室・レッスン室(21) ホール(1)
 フルコンサートピアノ(1)
 グランドピアノ(35) チェンバロ(1) ハープ(1)
 ヴァイオリン(23) ヴィオラ(7) チェロ(6) コントラバス(4)
 マリンバ(3) クラビノーバ(1) アルトフルート(1)
 ピッコロ(1) ピッコロトランペット(1) フリュージェルホルン(1)
 ソプラノサクソフォン(1) バリトンサクソフォン(1)
 バスクラリネット(1)

音楽科教員

《教諭》 飯島 理香(ピアノ) 上休場 由美子(ピアノ) 澤田 育子(声楽) 田口 利康(ピアノ)
 松波 愛(フルート)

《非常勤講師》

声楽	日下部 圭子	田島 聖子	日比野 景	松下 伸也
ピアノ	栗屋 晴香	石原 佳世	上野 栄美子	小笠原 歩里 河田 真由美
	久米 隆司	高橋 玉緒	松本 華子	虫賀 太一
弦楽器	酒井 敬彰	花井 晶子	松井 美佳	和田 有里奈
管楽器	赤堀 裕之史	大西 宣人	梶井 健吾	光崎 雅代
	谷口 史洋	松岡 和美		
マリンバ	加納 三栄子			
打楽器	片山 陽平	深堀 賢太郎		
作曲	柴田 恭男			

年間行事

4月	入学式 対面式	10月	スポーツ大会 特別公開レッスン
5月	校外研修 球技大会	11月	海外研修旅行 実技試験(3年生)
6月	前期中間考査		後期中間考査(1・2年生) 学年末考査(3年生)
7月	実技テスト 定期演奏会	12月	卒業演奏会
8月	公開レッスン	1月	副科試験(1・2年生)
9月	白梅祭 副科試験 前期末考査	2月	実技試験(1・2年生) 学年末考査
		3月	卒業式

中学生向け

8月22日(土)

中学生夏の音楽科体験会(中学校1・2・3年生と保護者)

10月17日(土)

中学生秋の音楽科体験会(中学校2・3年生と保護者)

授業内容

専攻実技 (個人レッスン)

週1回50分のレッスンを受けます。先生と1対1で、テクニックや音楽表現など細かな指導を受けます。加納高校には実技指導の講師の先生が27名います。年2回実技テストがあり、後期は公開(保護者対象)となります。1・2年生はサラマンカホールで演奏でき、自分の演奏に役立ちます。

副専攻実技

主専攻がピアノの人は、1・2年生は弦楽器(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)を勉強し、定期演奏会や卒業演奏会などの合奏のメンバーになることもできます。3年生は声楽のレッスンを受けます。作曲、声楽、管弦打楽器が主専攻の人は、3年間ピアノを勉強します。

演奏研究

《ピアノ》連弾やピアノデュオ、他の楽器とのアンサンブルや伴奏を学びます。
 《声楽》二重唱、三重唱を、オペラや歌曲を通して学びます。せりふや振り付けについても勉強します。
 《管弦打楽器》同属楽器との重奏や、他楽器とのアンサンブルを学習します。

合唱・合奏



授業は1~3年生合同で、合唱と合奏に分かれて週1回行います。定期演奏会、卒業演奏会、卒業式、入学式などで演奏します。合奏のメンバーは、管弦打楽器専攻の人と副科弦楽器の人、曲によりピアノやチェンバロなどの鍵盤楽器奏者も加わります。

音楽理論

「楽典」といって、音楽活動に必要な最低限の知識や楽譜に記すための約束・規則を説明する理論を中心に学びます。2年生では「和声」という、和音の性質や機能、作曲法を勉強する授業もあり、楽譜を読み取る力や分析する力を付けます。

ソルフェージュ

演奏に必要な、音楽の基礎的な力を付けるための勉強です。
 《聴音》リズム、旋律、和声などの音楽の諸要素を正確に聴き取る力を付けます。
 ピアノで演奏される単旋律、複旋律、和音を聴いて、楽譜に書き取ります。
 《視唱》楽譜を正確に読み取り、正しい音程とリズムで歌う練習をします。さらには強弱や速度の変化、曲想も初見で表現することを目指しています。

音楽史

古代から近・現代までの音楽の特徴や歴史的背景をとらえ、作曲家の生涯や作曲にまつわるエピソードに触れたり、代表作品を鑑賞します。また、日本音楽史についても学習します。

普通教科

国語、英語、地歴・公民、数学、理科、保健体育、家庭科、情報などたくさんの科目を勉強します。感動を呼ぶ演奏には、幅広く勉強し「教養」を身に付けることも必要なのです。

教育系科目

2年生から、実技系と教育系に分かれます。教育系は国公立大学教育学部を目指し、共通テストに対応した科目も勉強します。

学校行事



《球技大会・スポーツ大会》
 5月と10月に行われ、バレーボールをします。クラス一丸となって激しい戦いを繰り広げます。
 《白梅祭》
 加納高校の文化祭を「白梅祭」といいます。毎年音楽科の生徒は、3学年合同でミュージカルに取り組みます。これまでに「エリザベート」や「モーツァルト」、「サウンド・オブ・ミュージック」、昨年は「オペラ座の怪人」を上演し、大変、好評を博しました。